日本学士院

第六十八回公開講演会

【講演一】

地方分権改革を目指す二つの路線

講師　西尾　勝（にしお　まさる）

日本学士院会員
東京大学名誉教授

◆司会　村松岐夫会員

【講演二】

空間と図形の論理と現実

講師　深谷賢治（ふかや　けんじ）

日本学士院会員
米国ニューヨーク州立大学ストーニー・ブルック校
サイモンズ幾何物理センター教授

◆司会　柏原正樹会員

開催日　平成 30 年 5 月 19 日（土）

時　間　開場 12 時 30 分　開演 13 時　16 時 10 分終了
（講演は質疑を含めそれぞれ 80 分程度を予定しています）

会　場　筑波大学春日講堂
〒305-8550 茨城県つくば市春日 1 丁目 2

共　催　筑波大学

入場無料

事前申込制・先着順　※申込方法は裏面をご覧ください

問合せ先
日本学士院公開講演会係　〒110-0007　東京都台東区上野公園 7−32
TEL：03-3822-2101　FAX:03-3822-2105　WEB:http://www.japan-acad.go.jp/

日本学士院 第６８回 公開講演会

共催：筑波大学

日本学士院では、広く一般の方々を対象に、本院の活動を理解してもらうことを目的として、会員を講師に毎年春・秋２回講演会を実施しています。春季は全国各地、秋季は上野の本院会館で開催し、専門分野の異なる講師により研究成果を社会に分かりやすく発信しています。今回は筑波大学の協力を得て、初めて茨城で開催することになりました。

日本学士院には各分野で高い業績を挙げた研究者が多数所属しています。本院会員のお話を聞いていただけるこの機会に、たくさんの方からのお申込みを心よりお待ちしております。

講演１ 地方分権改革を目指す二つの路線

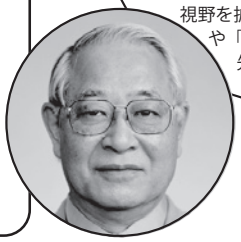
Two Ways of the Intergovernmental Relations Reform bound for More Decentralized Society

西尾　勝（にしお　まさる）

「地方分権改革」の推進方策には大きく分けて二つの路線がある。一つは、国と広域自治体（都道府県）と基礎自治体（市区町村）の間の行政サービス提供業務の分担関係を変更し、行政サービスの提供業務をできるだけ住民に身近なレベルの政府の手に移譲していく路線である（所掌事務拡張路線）。もう一つは、国と都道府県と市区町村の間の行政サービス提供業務の分担関係は変更せずに、都道府県の提供業務の執行に対して国から加えられてきた種々の関与（口出し・介入）や市区町村の提供業務の執行に対して国と都道府県から加えられてきた関与（口出し・介入）を減らしたり弱めたりする路線である（自由度拡充路線）。平成７（1995）年以来今日まで続く日本の「地方分権改革」では、このうちの自由度拡充路線の方が主流になっている。これはなぜなのか、何を意味するのか、考えてみたい。

司会　村松岐夫 会員

【講師プロフィール】
東京大学法学部卒業。東京大学教授、後藤・安田記念東京都市研究所理事長、地方公共団体情報システム機構理事長等を歴任。「行政」の概念を中心とした行政学の基礎概念を整理し、日本の行政を的確に分析するための基礎概念と学問体系を構築。また、アメリカや日本の都市行政・地方自治の研究において、地方行政の計画機能に着目し、住民参加が持つ機能にまで視野を拡大し、ボランティア論や「新しい公共性論」の先駆けとなった。



講演２ 空間と図形の論理と現実

Logic and Reality of Spaces

深谷賢治（ふかや　けんじ）

幾何学は古代からある最古の学問の一つで、目に見える図形や、我々が住んでいる空間を理解することを目的に発展して来た。学問を論理的に体系だてることもその中で発展して来た方法である。そのような発展によって、幾何学は自由度を増した。現実の空間から一旦離れて、可能な空間や図形を研究することが、現代数学の幾何学である。科学技術の発展により、直接体験したりみたりする世界を超えた、極微だったり、巨大だったりする、現実についての知見が重要な役割を果たすようになった。現代の幾何学はそのような「現実」から、何を学び、また、それを理解するためにどんなことを提供できるだろうか。

司会　柏原正樹 会員

【講師プロフィール】
東京大学理学部卒業。京都大学教授等を歴任。数学の一分野であるシンプレクティック幾何学において、有限の大きさをもつ周期ハミルトン系には必ず周期解が存在するという予想（アーノルド予想）を、小野薫氏との共同研究で証明。更に、点という概念やその上の関数の積の交換法則を捨てて新しい空間像を作る深谷圏の理論へと発展させ、ミラー対称性の数学的研究や、複素幾何学における層の圏が果たした役割の解明などに貢献した。

申込方法（定員 250 名・先着順）　※事前にお申込みが必要です。

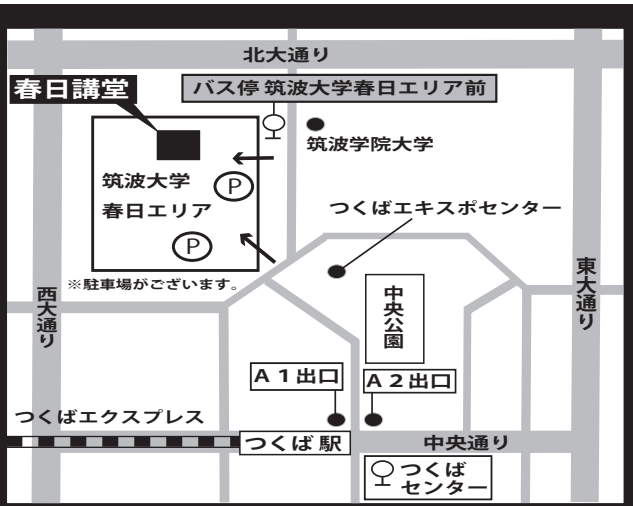
e-mail、ファックスまたは往復はがきのいずれかの方法で、住所、氏名 (ふりがな)、電話番号、ファックス、メールアドレス等の連絡先を記載して、下記の申込先にお送りください。お席に限りがございますので、お申込みはお早めにお願いいたします。
◎本院ウェブサイト http://www.japan-acad.go.jp/ からもお申込みできます。

申込・問合せ先

日本学士院　公開講演会係　〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32
TEL: 03-3822-2101　FAX: 03-3822-2105　e-mail: gkkouen@mext.go.jp

交通・会場ご案内

電車：つくばエクスプレス つくば駅下車、A１・A２出口より徒歩約 10 分
バス：つくば駅（つくばセンター）６番乗り場から筑波大学循環バス（右回り・左回り）で、「筑波大学春日エリア前」下車、徒歩約１分



〔筑波大学　筑波キャンパス春日エリア〕
http://www.slis.tsukuba.ac.jp/grad/access/access/